

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517

農政課 ☎23-3517



渥美半島の「海の幸」代表アサリと海のつながりを知ってほしい

◆今回は「水(産業)ある暮らし」

田原市は、三方を海に囲まれ昔から多大な海の恵みを受けてきました。渥美半島の遺跡である保美貝塚、伊川津貝塚、吉胡貝塚などからも、先人が海の恩恵を受けていたことが知られています。本市においては、数十年前までは地引網、船曳網、角建漁などで魚を獲る漁が盛んでしたが、現在では魚を獲る漁業者は少なくなり、採貝漁(アサリ、大アサリなど)、海苔養殖が中心となっています。

今回は、皆さんがいつもおいしく食べているアサリと、豊かな海とのふか〜いつながりについてお話しします。



● 小さなアサリは採らないで！
愛知県漁業調整規則で25ミリ以下のものは、特別な許可なしでは採取し

● アサリは淡水と海水が混じり合った場所が好き
潮が濃いと言われる太平洋岸にはあまり生息せず、河川の流れ込みが多い三河湾側を中心に分布しています。
● 住みつかないと大きくならない！
アサリは、冬を除いてほぼ1年中卵を産んでいます。海中で産卵された卵は受精してから10時間でかえりま

す。生まれたときは殻が無く、浮遊幼生として、海の中をふわふわ漂いながら、一週間ぐらいで貝の形になり、2〜3週間で海底に潜って定着します。そして、ここからある程度大きく育つまで約1年かかります。

ではならないことになっていきます。
約25ミリ以上になると、アサリは卵を放つようになります。卵を産むアサリをなるべく多く海に生育させておくことが資源維持にもつながります。



● きれいな海とおいしいアサリ
アサリはおいしく食べられるだけでなく、水をきれいにする力を持っています。たくさん数のアサリが育てば育つほど、豊かな海を育むための大切な資源になります。

みんなで海を守ろうキカイ☆



余談

ところで大アサリはアサリが大きくなったものなの？

別物です。アサリはマルスダレイ科の「アサリ」、大アサリは同じマルスダレイ科の「ウチムラサキ」と呼ばれる貝。住む場所も、アサリは浅場、ウチムラサキは10m~40mの海底に生息します。どちらもおいしいのは同じなんですけどね。

今月の花

1月の

渥美半島の花と鉢花

リシアンサス

(花/出荷時期:10月~7月)

花ことば

優美・希望

和洋・冠婚葬祭問わず、幅広く利用されています。県内1位の出荷量で、約190万本出荷されています。



ランタンキュラス

(鉢花/出荷時期:12月~3月)

鉢

花ことば

華やかな魅力

幾重にも重なった花びらが美しく、鮮やかな色合いで寒い冬を明るく彩ります。年間約8万鉢出荷されています。

